

留学する学生へのインタビュー



interviewee

中村 朝美 プロフィール

人間学部
コミュニケーション学科 3年生
英語教育センターのスタッフとして、
学生達が英語に触れる機会を増やせるように、様々な企画を実施してきました。
学外でも、様々なボランティア活動やコミュニケーションに参加し、
年齢・性別・国籍の異なる多くの人と交流する機会をつくっています。



Q なぜ留学先にカナダを選んだのですか?



A カナダの英語はきれいという点に惹かれました。きれいというのはアメリカ英語とイギリス英語両方を取り入れている、聞き取りやすいという意味です。発音やつづり、使われる語がそれぞれの英語で異なると授業で聞いて、どちらの英語も学べたらと思っていたので、両方に触れられるカナダは英語を学ぶのにぴったりな場所だと思いました。
また、治安の良さや金銭的にも手ごろだったことも決め手の一つです。どちらも、留学をしたいと家族に打ち明けた時に心配された点でしたが、カナダという留学先の選択はその両方の不安も解決してくれたので、自分にぴったりだと感じました。

Q 留学を通して得たいものは何ですか? その得たものを将来にどのように生かしていきたいですか?

A 英語力はもちろんですが、異文化理解力を身に付けています。日本にいてわかったつもりになっていても、実際現地に行って文化の違いに触れるとその違いに驚くはず。広い視野で物事を見られるようになりたいです。また、自分に自信をつけたいと思っています。今の私は自分に自信がなく、自分の意見を主張すること苦手なのですが、社会に出て仕事を始めると意見を求められる機会は必然的に多くなります。この10か月間の留学をやり遂げて自信につなげたいです。

将来は、留学で学んだことを生かして英語の教員か海外に携わる企業に就職したいと考えています。

Q 今、留学のために何かしていますか?



A いまは荷造りで必要な物を少しずつ買い揃えています。あれもこれも必要と荷物が多くなりすぎてしまうので本当に必要な物だけにすることに苦労しています(笑)
他にも、卒論のアンケートを現地でも配って調査したいと考えているので、その調査用紙の準備もしています。「生徒に苦手意識を持たせないような教師の在り方」をテーマに調査をする予定です。

インタビューを終えて

人間学部 コミュニケーション学科 3年 坂本 遊太



中村さんは留学の目的がはっきりとしていて、違う環境で勉強するやる気を感じました。もし留学をしたいと思うなら、自分にとってどんなメリットがあるのか考えてみるのがいいかもしれませんね。英語の学習や異文化理解と両立しながらカナダでの学生生活を楽しんでいただきたいと思います。

Center Comments

— 編集後記 —

Finally, all of us at the EEC would like to thank everyone who supported and participated in the numerous events we had over the past year. We look forward to hosting more events and helping more students in the coming year. So, please remember no matter what your English level is Jin-ai University's English Education Center is open to everyone. Again, thank you.

Sincerely,
The Staff and Students of the EEC

新たな自分を見つけて、未来へ羽ばたく。

英語教育センターとは

英語教育センターは、全ての学生の英語コミュニケーション能力を向上するための学習施設です。
E号館3階の「E-Lounge(Eラウンジ)」「英語教育センター室」「CALL(コール)演習室」を拠点とし、全学の英語教育の支援、語学留学希望学生への支援、英語検定試験情報の発信、自主学習支援などを通して、本学の学生の英語力を高める環境を提供します。



TOPICS

1. English Education Center – Essential Information
2. International Exchange
3. Fond Memories of 2017
4. Open Classes
5. Special Feature
6. Center Comments

TOEIC® を全学で導入します!

本学英語教育のあらたなる指針として、TOEIC®を全学に導入していきます。
1年次には、入学時のプレースメントテストとしてTOEIC Bridge IP®を、後期終了時のアチーブメントテストとしてTOEIC IP®をそれぞれ全員が受験します。2年次以上は年2回TOEIC IP®を学内で受験するチャンスがあります!

TOEIC IP® 受験のメリット

① 2018年度 TOEIC® スコアコンテスト

TOEIC IP®受験者は、自動的にスコアコンテストにエントリー。各学科上位2名ずつ(計8名)を表彰します。また、その8名の中で最高スコアを獲得した学生には「学長賞」が授与されます。

●「フィールドワーク演習(国際交流)」(2週間)・・・3万円程度

② 姉妹校留学プログラム助成金(人間学部対象)

TOEIC IP®受験者は、仁愛学園後援会による姉妹校留学プログラム助成金を受けることができます。

●「海外語学研修」(8週間)……………15万円程度

※助成人数や受験年度など詳細については、英語教育センターまでお問い合わせください。



Jin-ai University's Overseas Programs Orientation

—3月8日 海外留学プログラム説明会を開催しました—



本学留学プログラムには、姉妹校であるカリフォルニア州立
大大学 (California State University, Fullerton) にて研修
を行う8週間の「海外語学研修」と2週間の「フィールドワーク演習
(国際交流)」の2つのプログラムがあります。(人間学部にて開
講) 2017年度は計13名の学生が本学の海外留学プログラムに



参加し、この学生達が今年
留学プログラム参加を希
望する学生に向けて、自分
の留学体験をプレゼン
テーションしました。また、
自由に質疑応答できる時
間も設けました。



A Visitor from Finland 4/17

—4月17日フィンランドからの留学生Leo君を迎えました—

In April 2017, Jin-ai University hosted an
exchange student from Finland. The student
(Leo Kotipalo) was visiting Japan as part of
a Lion's Club exchange program. Leo spent
half a day on our campus.

In the morning, Leo took part in an English
class. He and our students had the chance to
talk about Finnish and Japanese culture. Our
students learned that in Finland there are
some days when the sun does not set. It is
sunny for 24 hours!

After the class, Leo and some Jin-ai students
had lunch in the cafeteria. Everyone was
laughing and smiling a lot.

Finally, two student volunteers gave our
guest a tour of our campus. They showed him our English Education Center,
the MAC Room, the library, the Psychology Department, the Health and
Nutrition Labs, and the piano rooms for the Child Education Department.
Leo was very impressed by all of the wonderful facilities that our campus
has. He said he would very much like to come back and visit us again. We
told him that we would love to have him and other visitors from Finland to
visit us any time.



参加学生
の声

人間学部
コミュニケーション学科 3年
玉村 直美

フィンランドからの留学生

4月17日に、フィンランドから留学生のLeo
君が仁愛大学に来ました。まず、学生と英語Ⅲ
の講義を受け、食堂でランチ、それから学内
を案内しました。食堂にて、Leo君はラーメン
を食べていましたが、箸の使い方の上手さに
驚きました。学生とフィンランドと日本の大学
入試の違いや日本のアニメ、そして日本食に

ついて話をしました。そこ
から、本当に日本が好き
なんだなととても嬉しい
と思いました。日本でも
ファンの多いキャラクター
の「ムーミン」はフィン
ランド出身だと初めて知
り、ムーミンを通してフ
ィンランドが身近な存在
になりました。



Guest Lecture on 6/27

—(活躍する卒業生) 招待講義『“MY JIN-AI STORY By Yui Fujiki”』—



●ゲスト講師：藤木 唯 氏

本学卒業生で「青年海外協力隊」出発間近の藤木唯さんをお迎え
し、仁大生としての日々や、これから始まるJICAボランティアへの思い
など、お話いただきました。

藤木さんは、夢だった青年海外協力隊として、ウズベキスタンへ派遣
される事が決まりました。ウズベキスタンでは、学校で子供達に日本語
を教える事になります。学生時代を通して身につけた決断力や、何でもチャレンジする行動
力について話してくれました。

藤木さんの熱い思いがあふれる講義になりました。これからのご活躍を期待しています!!



参加学生
の声

人間学部
コミュニケーション学科 2年
黒川 紗妃

唯さんが行くウズベキスタンは日本から飛行機で5時
間のところにある国で、はっきり言って日本と同じように
治安がいいとはいえない国です。私がそのような国に行
って怖くないのか、と尋ねたら「現地に行って子供たち
に日本語を教えて、いろんなことを経験できるとする
ととても楽しみたい」と話してくれました。唯さんはプレゼン
の中で何度も「どうするか悩むより興味があったらやってみ
る」と言っていました。何かに初めてチャレンジすること
はなかなか簡単にできることではなく決断力があることだ
と思うし、怖いことだと思います。唯さんを見て私もも
っと頑張らなければと意欲が高まりました。

English Education Center Student Staff 2017

—英語教育センターでは、今年度10人の学生スタッフが活動しています!—

●3年生/2名 ●2年生/1名 ●1年生/6名 ●4年生/1名



活動内容

- 学生スタッフミーティング
- 英語センターの企画運営を担当
- オープンキャンパスにおける
英語教育センターのスタッフとして活動

後期の行事予定

- Open Campus
- Halloween Event in School Festival
- Christmas Party

参加学生
の声

人間学部
コミュニケーション学科 1年
島村 光輝



私はEEC主催のイベントに初めて参加し、英語教育センターのスタッフの方々
や先輩方とレモネード作りやゲームなどをして楽しい時間を過ごすことができ
ました。ゲームは英語の単語を当てるというもので、文字数しか分からない状態
から始まり、何の単語かが分かるまでアルファベットを言っていき少しずつ英単語
が完成していくものでした。穴が空いた不完全な英単語を当てるのは思ってい
たよりも難しく、英単語の規則性などから推測したり、分からないときは勘で答
えてみたりと楽しめました。最後のピニャータ割りでは、ピニャータが頑丈だった
ため割るのに苦戦しましたが、皆で和気あいあいと出来たので良かったです。

約一時間半という短い時間でしたが、参加して良かったなと思えるイベントで
した。今後のイベントにも期待しています。

Christmas Party on 12/18

—クリスマスパーティー—



12月19日(火)、英語教育セ
ンターにてクリスマスパ
ーティーを開催しました。本
学の学生・教職員の他に、
福井工業大学からの学生、

またベトナム、マレーシアからの留学生、および教職員の皆様7名をゲストにお迎
えしました。軽食やゲームで交流し、楽しい時間を過ごすことができました。

参加学生
の声

人間学部
コミュニケーション学科 2年
吉田 唯



私は今回初めてEECのクリスマスパーティーに参加させていただき
ました。スタッフとしても参加したのでいろんな企画を用意し、飾り付け
やBGMなど参加者の方々が楽しめるように準備しました。当日は他校
から留学生も来ていただき、様々な話をする事が出来ました。英語を
使ったゲームをいくつかして行く中で、知らない単語を新たに学ぶこと
もでき、充実した時間だったと思います。他校の学生の方との交流はあ
まりない事なので、また機会があれば英語を通して異文化交流など出
来たらいいと思います。今後も今回のような英語で様々な人とコミュ
ニケーションが取れるようなイベントにまたぜひ参加したいです。

TOEIC Score Contest Award Ceremony

—TOEIC IP®テスト年間スコアコンテスト表彰式—

1月16日(火)、英語教育センター企画「TOEIC IP®スコアコンテスト表彰式」を実施しました。
年間(2回実施)を通じ、各学科上位2名(計8名)を表彰する賞です。また、学科選抜における最高得点
獲得者を「学長賞」として表彰いたしました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。
受賞者にはTOEIC®公式問題集を贈呈しました。受賞者は、以下のとおりです。



心理学科	第1位	臺上 雄太 (2年)	第2位	前田 真希 (2年)
コミュニケーション学科	第1位	野村 春華 (1年)	第2位	中村 朝美 (4年)
健康栄養学科	第1位	東 真花 (1年)	第2位	江前 文香 (2年)
子ども教育学科	第1位	斉藤 美咲 (1年)	第2位	嶋崎 志保 (2年)



学長賞 心理学科
臺上 雄太 (2年)

在学生の皆さん、2018年度「TOEIC IP®スコアコンテスト」に挑戦してくださいね!!

Open Classes

—公開講座—



英語教育センターでは、地域への「知の提供」のために、教育・研究・支援の成果を生かした学術的・文化的講座や、地域住民のための教養・スキルアップ講座
など、多彩な講座の開講を行っている仁愛大学地域共創センターと連携し、英会話などを中心に多彩な内容の講座を毎年実施しています。



2017年度
開講講座



2017年5/22~6/26(月)

●「英語で話そう」(全6回)

講師：マシュー・ハウカ

〈参加者の声〉テキストに基づき実用
的な会話で良かった。この講座により、英語
のモチベーションを高めています。



2017年10/7~10/21(土)

●「Sing Say Play!」(全3回)

講師：マシュー・ハウカ

〈参加者の声〉子どもが楽しそうにしてい
てよかった。楽しくゲームをしながら英語
に触れ合える機会が嬉しい。